

秋田工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	応用英語 I	
科目基礎情報							
科目番号	0015		科目区分		一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		学修単位: 2		
開設学科	環境システム工学専攻		対象学年		専1		
開設期	前期		週時間数		2		
教科書/教材	「Campus Wide」 東京大学出版会, 「即戦ゼミ 8 大学入試基礎英語頻出問題総演習」 上垣暁雄編著 桐原書店 「TOEIC L&Rテスト 必勝ダブル模試」 大里秀介著 学研「English Expression II be Workbook Blue」 いいず な書店						
担当教員	菅原 隆行						
到達目標							
1. TOEICスコア560点以上の英語運用能力を身につける。 2. 関心のあるトピックや自分の専門分野に関する論文やマニュアルなどの概要を把握し、必要な情報を読み取ることができる。 3. 自分の専門分野などの予備知識のある内容や関心のある事柄に関する報告や対話などを毎分150 語程度の速度で聞いて、概要を把握し、情報を聞き取ることができる。 4. 関心のあるトピックについて、200 語程度の文章をパラグラフレベルで書くことができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	TOEICスコアが600点以上である。		TOEICスコアが560点程度である。		TOEICスコアが500点未満である。		
評価項目2	英語の長文を80%以上読み取ることができる。		英語の長文を60%程度読み取ることができる。		英語の長文を読み取ることができない。		
評価項目3	関心のあるトピックについて、200 語程度の文章をパラグラフレベルで書くことができる。		関心のあるトピックについて、200 語程度の文章を文法的誤り等があるもののパラグラフレベルで書くことができる。		関心のあるトピックについて、200 語程度の文章をパラグラフレベルで書くことができない。		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	英文の精読とTOEICの問題演習、英作文演習を通して、より高度な英語の運用能力と国際的に通用するプレゼンテーション能力の基礎を養う。						
授業の進め方・方法	演習形式で行い、2週に1回のペースで小テストを実施する。なお、アルクネットアカデミーは主に自習課題として用いる。						
注意点	合格点は60点である。評価方法は、定期試験結果を50%、小テスト結果を20%、TOEIC IPテスト結果を30%で評価する。 なお、TOEICスコア500点未満の学生は、単位取得が困難になる可能性があるので注意すること。 自学自習課題をしてこない学生は履修を放棄したとみなすので注意すること。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
D-2							
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	授業ガイダンス (TOEIC演習) Part I, II, III, IV		授業の進め方と評価の仕方について説明する。 TOEICテストの新形式に関して傾向が把握できる。		
		2週	Session8 Baseball ①		「常識を疑うこと」に関する英文を読み、内容を理解できる。		
		3週	(TOEIC演習) Part V、Part VI (be) Lesson 1		TOEICスコア560点以上の英語運用能力を身につける。 関心のあるトピックについて、200 語程度の文章をパラグラフレベルで書くことができる。		
		4週	Session8 Baseball ②		「常識を疑うこと」に関する英文を読み、内容を理解できる。		
		5週	(TOEIC演習) Part VII (be) Lesson 2		TOEICスコア560点以上の英語運用能力を身につける。 関心のあるトピックについて、200 語程度の文章をパラグラフレベルで書くことができる。		
		6週	Session8 Baseball ③		「常識を疑うこと」に関する英文を読み、内容を理解できる。		
		7週	(TOEIC演習) Part VII (be) Lesson 3		TOEICスコア560点以上の英語運用能力を身につける。 関心のあるトピックについて、200 語程度の文章をパラグラフレベルで書くことができる。		
		8週	Session8 Baseball ④		「常識を疑うこと」に関する英文を読み、内容を理解できる。		
	2ndQ	9週	(TOEIC演習) Part I, II, III		TOEICスコア560点以上の英語運用能力を身につける。		
		10週	Session8 Baseball ⑤		「常識を疑うこと」に関する英文を読み、内容を理解できる。		
		11週	(TOEIC演習) Part IV, Part V (be) Lesson 4		TOEICスコア560点以上の英語運用能力を身につける。 関心のあるトピックについて、200 語程度の文章をパラグラフレベルで書くことができる。		
		12週	Session8 Baseball ⑥		「常識を疑うこと」に関する英文を読み、内容を理解できる。		

		13週	(TOEIC演習) Part VI, Part VII	TOEICスコア 560 点以上の英語運用能力を身につける。
		14週	(be) Lesson 5・6・7 パラグラフライティング演習	関心のあるトピックについて、200 語程度の文章をパラグラフレベルで書くことができる。
		15週	到達度試験	上記項目について学習した内容の理解度を確認する。
		16週	試験の解説と解答	試験の解説と解答、授業アンケート、本授業のまとめ

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	--	--	-------	-----

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	50	0	0	0	0	50	100
基礎的能力	50	0	0	0	0	50	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0